

## 平成 22 年度第 8 回理事会次第

日 時 平成 23 年 1 月 16 日 (日) 10 : 00

会 場 千葉県社会福祉センター5 階中研修室

1. 出席者及び資料の確認
2. 開会
3. 会長挨拶
4. 議 題
  - (1) 各委員会報告事項に対する質疑 (事前送付資料によりご確認ください)
  - (2) 議事(案)
    1. 社団法人千葉県社会福祉士会負担金規則にかかる配分委員会準備会委員について
    2. 法人後見案件への対応について
    3. 新公益法人制度に対する対応について
  - (3) その他
5. 閉会

### <三団体研修ワーキングチーム>

日時：H22.12.19 11:00~13:00

場所：労働者福祉センター307号室

参加者 6 名：(C) 櫻井、鈴木、(P) 安藤、松田、山根、(M) 吉成

#### 1) 22 年度研修会 (22.11.15) の反省

○ 参加者計 52 名 社会福祉士会 22、PSW協会 23、MSW協会 7

イベントが重なり、参加者が少なかった

GWをするにはちょうど良い人数だった

ワーキングチーム参加希望者が、7名あった

○ アンケート 回答数 30

好評 (メンバー感想と重複)、年 1 回でなくもっとやってほしい、会場等へのクレームは無し

○ 会計報告

#### 【収入】

参加費 (500 円×52 名)	¥26,000
------------------	---------

#### 【支出】

レジュメ等資料印刷代 (CSWで印刷した分)	¥700
当日配布資料コピー代	¥2,010
文房具 (ポストイット、シート)	¥6,311
事前打ち合わせ会場費 (海神公民館)	¥570
講師・司会者弁当代	¥1,596
講師謝礼 (交通実費 1030+謝礼 3000+書籍代 5880)	¥9,910
お菓子代 (GWのアイテムとして利用)	¥4,903
(支出計)	¥26,000

・ 参加者数や当日欠席の人数によって過不足が生じる →繰り越しができるようにしたい

○ メンバー感想

- ・ ワールドカフェが良かった →今までにないGWとなった、今後の研修で採用したい
  - \* 楽しい、参加感が強く出る、出し切り感 (カタルシス)、新人も参加しやすいやり方だった、お菓子で緊張が解けた
  - \* 進行係で外から見ていて、打ち解け具合がどんどん変わっていった
  - \* 答えを限定しない働きかけ、説明しすぎないのがコツ
- ・ シート (アマゾンで 3900 円/25 枚) の使用等、新しい試みでお土産も多かったと思う
- ・ 会場 (総武病院さん) の勝手もわかり、スムーズに運営できた
- ・ 様々なタイプのワーカー像が出て良かった →資料としてまとめる
- ・ スクリーン (元気村より) の大きさも、ちょうど良かった
- ・ 準備が企画段階でバージョンアップし、経費が増えた

2) 今後の活動への要望 (アンケートより)

- ・ 県・国へのアクション：待遇改善、施策の充実
- ・ 死にからむこと：在宅死、看取り
- ・ メンタルヘルスやサポート
- ・ スーパービジョン
- ・ 事例報告 →地域でのつながりを
- ・ そごう地下1F会場もあります
- ・ SWデー楽しみにしている、ハッピーな企画を

3) SWデーについて

- ・ 時期は 7/16 (土) 頃
- ・ 福祉の就職フェア@メッセへの相乗りにするなら、7/16 (17) か 7/23 (24)  
→SW デイイベントについては、規模・企画・対象者などワーキングチームで背負いきれないので、協議会トップで決めてほしい

<三団体協議会>

日時：H22.12.19 13:00-15:00

場所：労働者福祉センター307号室

参加者7名：(C) 目黒、櫻井、(P) 山崎、長島、渡辺、(M) 飯塚、吉成

1) 研修報告 →ワーキングチーム会議報告参照

2) SWデーについて (議論後、以下となる)

① H23年7/16 (17) か 7/23 (24) の午後

SW デイイベント

- ・ 福祉の就職フェア (県社協主催、幕張メッセにて、500名参加) に相乗りして
- ・ SWの仕事および団体紹介を行なう
- ・ 内容：『SWの1週間』、『SW像 (22.11.15研修から)』、各団体DVDなどの展示 →団体勧誘も

② H23年11月

三団体研修『地域で生きるを支援する』

講演：在宅死について 柏警察の方を講師に招いてはどうか

グループワーク：ワールドカフェ

\* 在宅死は、ヘルパー等にとってより深刻な問題

③ H24年7月

SWデイ 『無縁社会』

午前 一般向け講演 午後 福祉従事者研修

3) 大規模災害の支援について～CSWより、新規事業PTでの取り組みから提案

「災害福祉を考える」をテーマに、新居浜市市議 永易氏を講師に招くなど、会の中の小さなWTレベルではなく研修や勉強会として企画可能と思われる。

4) 次回予定：H23年3月13日 (日) 10時

## <企画部会>

日時：平成 22 年 12 月 23 日(木) 10:00~12:00

場所：ヒューマンレインボー事務所

出席者：岡本、櫻井、高橋、目黒、

1. 新規事業アイデア募集について
  - ・ 災害福祉・連携システムともにワーキングチームメンバーで顔合わせを行ったとの報告あり。
  - ・ 今後、具体的な話し合いが進んでくれば、企画部会内でも内容を検討していく。
  
2. 三団体研修・協議会報告
  - ・ 11 月 14 日に今年度の三団体研修会が行われ、12 月 19 日に三団体協議会が開催された。(協議会の報告については、別紙参照。)
  
  - ・ 来年度 SW デーについて
    - (1) H23 年 7 月に SW デーイベント
      - ・ 福祉の就職フェア(県社協主催、幕張メッセにて、500 名参加)に相乗りして、SW の仕事および団体紹介を行なう
      - ・ 内容：『SW の 1 週間』、『SW 像(22.11.15 研修のまとめ)』、各団体 DVD などの展示
      - ・ ワーキングチームでチラシを作製していく。
    - (2) H23 年 11 月 三団体研修『地域で生きるを支援する』
      - ・ 講演：在宅死について 柏警察の方？
      - ・ グループワーク：ワールドカフェ方式(ファシリテーターをどなたに頼んでいくか)
      - ・ NHK で以前放送された番組を講演に活用。(必要あれば NHK にアポを取る。)
    - (3) H24 年 7 月 SW デー 『無縁社会』
      - 午前 一般向け講演
      - 午後 研修
  
3. 地域集会・世話人会
  - ・ 地域集会パッケージ案  
ワールドカフェにて巡業  
「ソーシャルワーク論」は堅いテーマだが、三団体研修テーマを取り入れて「ソーシャルワーカー論」だと、職種を問わずグループワークができるのではないか。
  - ・ 2 月か 3 月に世話人会を開催予定。  
それまでに、今年度の地域集会開催状況をまとめる。
  
4. 国家試験時のピラ配り
  - ・ 平成 23 年 1 月 30 日(日) 14 時に海浜幕張集合で今回もピラ配りを行う。
  - ・ ピラ配り後、企画部会も行う予定。

地域包括支援センター一部会報告事項

報告事項

① 地域包括支援センター社会福祉士交流会

12 月 11 日 PM2～松戸市民劇場 にて現役警察官の講演を行った。

参加者 26 名

② 高齢者虐待対応専門職チーム報告会

1 月 7 日実施 社会福祉士会参加者 12 名

社会福祉士会からはケース会議に参加した 3 名が同行した弁護士とともに報告を行った。

報告者：朽名氏（9 月）、滑川氏（11 月）、目黒氏（12 月）

派遣要請状況

1 月 5 日 森池、1 月 27 日 山崎氏、1 月 27 日 宮間氏、2 月 19 日講演 須田氏

11 月に県の高齢者虐待対策専門研修を実施した際に県担当者より PR を行ったあとから派遣の要請が増加している。

年度末に報告会を実施予定。

**相談事業部会報告事項**

1. コーチング研修について

相談事業部会員の研修を実施。点と線で広報済み。他にも会員・非会員とも参加可能。

日 時:平成 23 年 1 月 23 日(日) 午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分 (受付:午後 1 時 00 分～)

場 所:千葉県社会福祉センター 4F 会議室

講 師:片柳 光昭 氏

横浜市総合保健医療センター 精神科デイケア係長

参加費:会員 1500 円 非会員 2000 円

研修終了後部会を開催予定。

## 研修啓発部会

---

### 1、ジェイシー教育研究所 赤マル福祉

① 第二回 Web 模擬試験。12 月 18 日、19 日にて終了

② 国家試験科目別分析（別紙要項参照）

③ 2011 年 2 月 1 日～ 国家試験解答解説作成

### 2、実習指導者講習会

開催日時：2011 年 2 月 14 日（月）～15 日（火）

開催場所：淑徳大学 千葉キャンパス

定員：150 名（募集終了）

### 3、東京成徳大学 キャリアアップ講座

1 月 6 日（木）にて全日程終了

1 月 7 日先方担当教授にお礼と挨拶。

以上

平成 22 年度

### 第 3 回 ケアマネジメント部会議事録

日 時 平成 22 年 12 月 9 日 (木) 19:50~20:30

場 所 千葉県社会福祉士会事務局

参加者 山口・矢島・吉田・押元・篠田・周藤

欠 席 水野谷・矢野・丸・吉野・西沢・青木・伊藤

議 題 1、平成 23 年 3 月の研修会について  
2、その他連絡事項など

内 容

#### 1、平成 23 年 3 月の研修会について

##### ① 日程について

前回の部会で候補としていた 3 月 5 日 (土) と 3 月 6 日 (日) については、両日とも「千葉県社会福祉センター」の館内清掃日のため、会議室の予約はできなかった。3 月 20 日 (日) の「4 階会議室」が取れたので、とりあえず予約して確保済。

##### ② 内容について

篠田氏の提案 (別紙参照) → 講師候補の方に篠田氏から連絡し、日程調整。代案も出ないため、3 月 20 日に開催できなければ 3 月の研修会は行なわない。

#### 2、その他連絡事項など

##### ① 生涯研修センターについて (「研修委員会」と各部会の関係などについて)

「新・生涯研修制度体系」と「専門社会福祉士」、そして平成 23 年度より各支部に設置される「生涯研修センター」についての説明等 (周藤)

##### ② 平成 23 年度について

来年度はじめ (平成 23 年 4 月ごろ) に部会を開催し主に以下について話しあうことにする。

(1) 「ケアマネジメント部会」の今後の方向性についての検討など

(2) 「介護支援専門員受験対策講座」について



## 介護サービス情報公表部会責任者会議

日 時 平成22年12月17日 19:00～20:00

場 所 千葉県社会福祉士会事務局

参加者 川島・山口・櫻井・富樫・丸

(欠席) 佐々木・耀・向絹

議 題 1) 地区会議報告

2) 情報交換

### 内 容

#### 1) 地区会議報告

①東総地区：新規調査員に関して、単独で調査を行うことに不安を感じる方がいたが、ご本人の強い希望と他調査員の都合がつかなかったことから、単独での調査を行っていただいた。

②千葉地区：当日までデータ提出がなされていない事業所があり、調査員が当日事業所に訪問し、そこでデータの取り出し等行い調査を実施した。

③東葛地区：謝金の精算に関して、責任者を通さず、直接事務局に問い合わせる調査員がいた。

\* その他の地区に関して、課題等は見られず。

上記に対して、

①については、単独での調査可否を決定するのは、地区責任者を筆頭とした部会としての判断でのみ行われるので、調査員本人が決めることではない。

②については、当初配布したマニュアルに則り2週間前の確認でデータ提出がなされていなければ、調査は延期し、日程の再調整を行う。

部会としてマニュアルに則って行動していただく事が原則であり、それを逸脱するようなケースがあった場合には、地区責任者や執行部(事務局を含む)に連絡を入れ対応するようにしていただく。これがなされず、問題等が生じた場合には、調査員個人に責任追及を行う旨の再確認を行った。

③地区会議の意義を見直し、その中で連絡体制を再確認していく。

これに付随し、会議出席率の低下が目についてきているので、改めて、原則、会議には必ず出席しなければならないというのを各調査員に指示することとする。

#### 2) 情報交換

今後の会議日程についての再確認

責任者会議：1月28日(金)

全体会議：2月25日(金)

※ 各会議には必ず参加してください。

文責：丸 晶

平成 22 年 12 月 18 日土曜日

社会復帰促進支援部会報告

犬 伏 謙 介

<次 第>

○活動報告

- ・夜間巡回 月 2 回
- ・千葉市役所保護課と打ち合わせ

○予算について

- ・主な収入  
年 2 回の研修会 参加費 1500 円程度徴収
- ・主な支出  
ホームレス支援を行う上で、必要となる物品等  
例 薬 アルファ米など

○今後の予定

- ・千葉県庁及びホームレス支援事業実施予定市との打ち合わせ  
(12 月か 1 月調整中)  
千葉市・松戸市・習志野市・八千代市
- ・日本社会福祉士会ホームレス支援研修会発表  
(2 月 19 日 20 日)
- ・引き続き市川ガンバの会で夜間巡回

## 独立型社会福祉士委員会 議事録 (第4回)

開催日/時間	2010年12月18日/10時～12時	場所	千葉県労働者福祉センター
参加者	18名		
議題/内容	<p>1新規参加者・参加者自己紹介、近況・理事会報告、検討会議、社会復帰支援・社会貢献活動部会より 10時～10時50分</p> <p>→報告・意見は下記の欄へ、また、犬伏氏より、これまでの社会貢献活動部会の報告がありました。</p> <p>◎来年度の予算・活動内容の案が出来上がってきました。→予算書の案を回覧いたしました◎勉強会開催時は、一定額(例えば、1回500円程度)徴収するべきという意見が、理事会からありました。→来年度は、1回にあたり、参加費用200円として、徴収した額は、資料代として、資料作成・発表者や経費に分配することといたします。◎独立型社会福祉士事務所紹介ということで、「点と線」より、ページを頂くことになりました。→初回は、坂本氏に依頼することになりました。◎災害福祉メンバー募集を、総務委員会より依頼を受けました。→興味のある方は、川島まで一報下さい。◎理事会より、公益法人移行に関する是非について、意見を求める方向となっております。◎開催日・時間帯について→土曜の午前は、業務がある方が参加できないことが多いことについて話し合いましたが、当面、「ばあとなあ千葉サポート」が同日の午後で予定されているため、同日・同時間の方が望ましいのでは?という声がありました。皆様のご理解と参加できなくても皆さん、メンバーであることには変わりないので、メーリングリスト等で引き続き交流ができればと考えております。</p>		
	<p>2勉強会 坂本 孝氏(予定) 11時～11時50分</p> <p>→坂本氏のこれまでの経過と実績を、経営状況を踏まえて、講義して頂きました。資料も皆さんの参考になりました。</p>		
	<p>4 次回以降について</p> <p>→次回は、2/19(土)10時より、千葉県社会福祉センターにて開催予定。櫻井勉氏に、これまでの経過等について、講義頂く予定です。</p>		
	<p>◎来年度の勉強会は、参加費用を一人、200円といたします。◎来年度の主な活動内容案として、「千葉県独立型社会福祉士ガイドブック」「独立型社会福祉士委員会を主催とした研修会」の開催(全国から参加を募る)を検討しております※予算が決定しなければ動けない面はありますが…。次回の際には、皆様のご意見をお待ちしております。</p>		
理事会への意見	<p>◎勉強会については、一人200円、半分は資料代として作成者へ、残りは経費へ使用することとします。◎公益法人化について、現在、理事会でも検討が進められ、意見等を公募するかもしれないと伝えましたが、実際のところは、判断が難しい会員が多いように感じました。</p>		

【事務局報告】

○ 後援

- ・ 千葉県介護支援専門員協議会 第 50 回記念研修会 1 月 30 日
- ・ 在宅がん緩和ケアフォーラム 2 月 20 日

○ 委員推薦

- ・ 船橋市障害者介護給付判定委員会委員 助川未枝保、薄井哲子、市川恵子、本間直毅、  
矢島陽一、齋藤茂雄
- ・ 浦安市介護認定審査会委員 佐藤光男、市川恵子
- ・ 松戸市介護認定審査会委員 加賀谷栄岳

○ 講師派遣

- ・ 千葉県社協 千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修 1 月 16 日 山口利史
- ・ 千葉県社協 成年後見制度個別相談会相談員派遣 2 月 6 日 鈴木勝英、櫻井勉、片野無事生、  
石山明子、田中みどり、中山敏子、井上光晴、泉幸江、滑川里美、弘永正秀
- ・ 千葉県東葛飾障害者相談センター 成年後見制度研修会 2 月 25 日 石山明子

○ その他

- ・ 千葉県社協 千葉県社会福祉協議会理事の推薦 神山会長
- ・ 千葉県 ホームレス事業に関する打ち合わせ会出席 1 月 12 日 神山会長、川島隆太、犬伏謙介
- ・ 日本社会福祉士会 共通基盤研修リーダー養成研修 12 月 11 日、12 日 神田一彦

\*\*\*\* 会員情報 \*\*\*\*

1 月 12 日現在 正会員:1,191 名 (新入会:0 名、転入:3 名、転出:1 名、退会:0 名、)

➤ 12 月本部会員情報より

平成22年度 第8回理事会資料 議案1資料

社団法人千葉県社会福祉士会負担金規則にかかる配分委員会準備会委員について

下記の委員について、理事会の承認を求めます。

	委員会	委員名
1	総務委員会	五十嵐 伸光
2	研修委員会	浅見 雅人
3	総合相談委員会	久保田 貴子
4	外部評価委員会	丸 晶
5	ぱあとなあ運営委員会	鈴木 勝英
6	独立型社会福祉士委員会	野田 滋